

(福) ケアハウス信愛館

◆新年明けましておめでと〜ございませう。新しい年が皆様にとつて幸せな年でありませうようにお祈り申し上げます。

◆十一月十七日(日)「絵本を読む会」が行われました。毎回鶴谷頼子様にご協力いただき九回目の開催となりました。まず読みたい絵本を各自が選び読書タイム。続いて大型絵本で「もちもちの木」の読み聞かせを情感たっぷりに故郷の言葉(東北地方)で読まれました。絵本が作られた背景や作者についての話も説明され、「枳餅つてどんな味」「二度食べてみたい」と話が弾みました。たまたまこの翌日NHKのテレビ番組「グレーテルのかまど」で「もちもちの木」が取り上げられており、早速録画した後日読む会に参加された皆様と鑑賞しました。物語の作者や切り絵作家について解説があり、実際の枳の木や枳餅



の詳しい作り方まで映像によって見ることができ、この絵本に対してよりいつそう理解が深まり皆様は感銘を受けられた様子。これからも回を重ねて行くつもりです。

◆十一月三十日(土)「皆で歌いませう&バイオリン演奏」を行いました。選曲など入居者皆様にも協力をいただき初めての試みでしたが楽しいひとときでした。まず参加者全員で「リンゴの歌」「サンタルチア」「南国土佐を後にして」など六曲を歌い、次にゲストの西村夫妻と職員のバイオリン演奏、最後に「琵琶湖周航の歌」を全員で六番ま

で歌いました。日頃大きな声で歌う機会はありませんが、歌ったあとは気分爽快で次の機会が待たれます。

◆十二月十三日(金)に「クリスマス礼拝」が行われました。中村牧師による「星を動かす少女」と題してメッセージがあり、中西令子姉の奏楽で「もろびとこざりて」を全員で讃美しました。正午から愛餐会があり心づくしの食事と地元産朝彩り苺を飾ったケーキを頂き皆様笑顔で喜ばれていました。

◆十二月十七日(火)「祝会」クリスマスコンサートを午後から集会所で行いました。恒例の三ツ浪先生と職員のバイオリンとピアノ合奏から始まり、大正琴演奏、次に讃美歌と「月の砂漠」「山小屋の灯」を全員で歌い、最後に讃美歌の会を指導してくださいっている中西先生が独唱とピアノ演奏をされました。今回は予定にはなかったのですが後藤峰雄様がゲストとして来館され「アヴェマリア」をラテン語で「菩提樹」をドイツ語で歌われ、例年になく華やかなコンサートでした。